



SERVICE INFO



オルタネーターベルトプリーの異常

メーカー：日産、ルノー

型式：

- ・日産 Almera、Micra
- ・ルノー Clioll + III、Scénic、Grand Scénic、カンゲー、メガーヌ II

エンジン：

- ・日産 1.5 DCI (2002/11 ~)
- ・ルノー 1.5 DCI (2003 ~)

LuK AS 部品番号：535 0116 10

OE-No.：

- ・日産 A660C-300EX
- ・ルノー 82 00 113 636

三菱のオルタネーター番号：
A2TB6481

オリジナルのゴム金属接着 OAP のサービス寿命は平均でわずか 20,000 マイル (約 32,187km) です。この部品の状態を定期的に確認することは非常に重要であり、INA プリーへの交換を推奨します。INA 部品は、サービス寿命が 80,000 マイル (約 128,748km) と長寿命です。

オリジナルのゴム金属ダンパーのさまざまな異常により、修理工場に持ち込まれるたびに、標準として取り付けられたオルタネーターベルトプリーの破損を確認し、必要に応じて交換することをお勧めします。

振動ダンパーの不具合は、ゴムが金属からはがれていることでわかります。この場合、ダンパーは正常に機能しません。

重要：

オルタネーターベルトプリーの異常により、メインドライブベルトが干渉され、エンジンが破損し、高額な修理費用が発生する可能性があります。



図 1：535 0116 10

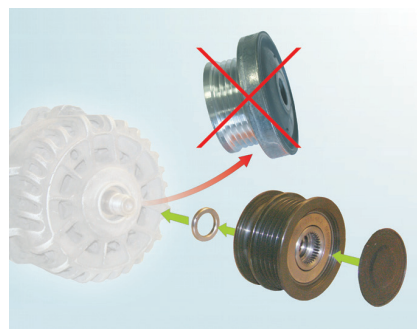


図 3：組み立ての概要

INA 基準部品：

- 1× オーバーランニングオルタネータープリー
- 1× スペーサーワッシャー (3.5mm)
- 1× シールキャップ

LuK AS は、代替品として、オーバーランニングオルタネータープリー (535 0116 10) を提供しています。

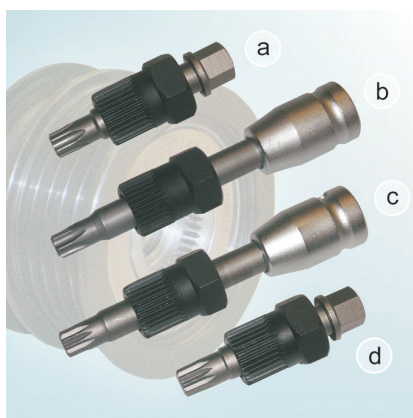


図 2：専用工具の概要

- a. 400 0235 10 (トルクス、短)
- b. 400 0201 10 (トルクス、標準)
- c. 400 0200 10 (多角形、標準)
- d. 400 0234 10 (多角形、短)

組み立てに関する注意：

1. テンショナーを緩め、ポリ V ベルトを取り外します。
2. すべてのベルトドライブの部品の破損を確認し、破損した部品を交換します。
3. オルタネーターからオリジナルのベルトプリーを取り外します (図 3 を参照)。
4. 付属のスペーサーワッシャーをオルタネーターのシャフトに押し付けます (図 3 を参照)。
5. オーバーランニングオルタネータープリー 535 0116 10 を専用工具を使用して組み立てます (図 2 を参照)。
6. シールキャップをオーバーランニングオルタネータープリーに取り付け、正しくしっかりと固定されていることを確認します。
7. ポリ V ベルトを取り付けます。



自動車メーカーの指示に従ってください！